

睡眠に特化したレンタカー ONE泊-CAR /

コンセプト

ONE泊-CARは1泊2日を予定する観光客の方をターゲットにしたレンタカーで、最大の特徴は”ほどよい設備”です。

車旅の醍醐味であるご当地グルメや温泉は、観光地の店舗や入浴施設を利用してもらい、夜は車内でわんぱくな子供のようにぐっすり寝てもらおう！という車です。

キッチンやシャワーといった設備を設ける必要がないため、ホテルのような寝心地のベッドを中心とした開放的な間取りで、かつレンタル料金を低く設定できます。

ONE泊-CARをモデルにした軽キャンピングカーが全国に普及し、観光客にレンタルされることで、衰退する地方の観光地を助ける新たな観光手段となります。

事業計画

観光客（大人1人もしくは親子2人）の方々に我々の製作したONE泊-CARを提供するレンタルキャッシングカー事業です。



レンタカー登録が完了すると、その後は約2年間サイクルしながらキャッシングカーレンタルの新たなモデルとして情報発信し、全国にこの仕組みを拡散・浸透させることがプロジェクトの狙いです。



背景

現在、地方の観光地では観光需要が減少し、集客力の低下や交通アクセスの問題が起きています。

キャッシングカーを観光手段として取り入れることは、地方観光の障壁を乗り越えるひとつの方法になると想え、キャッシングカーレンタルをより画期的にさせるべく短期間の利用に特化したキャッシングカーの開発に至りました

プロトタイプ

廃車を活用して試作車を製作しました。この経験をもとにつくる今回のレンタル車両の製作費を募るため、昨年12月クラウドファンディングを立ち上げました！

